

6月定例議会では福祉保健医療委員長として医療・福祉・介護・子育て支援の充実をはじめ、県民の命と暮らしを守るための議論に全力で取り組んでまいりました。

少子高齢化や医療介護を取り巻く課題が多様化する中、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らし続けられる埼玉県の実現に向け、現場の声に耳を傾けながら、一つひとつの課題に真摯に取り組んでまいります。これからも皆さまとの対話を大切にし、お寄せいただく声を県政へ確実に届けるとともに、安心・安全で活力ある埼玉県づくりに全力を尽くしてまいります。

猛暑日が続いておりますが、皆さまにおかれましては熱中症など体調管理には十分ご留意いただき、元気に夏をお過ごしください。



福祉保健医療委員会での主なテーマ

2026.8 No.29

■ 介護現場で働く方々の安全確保

高齢化が進む中、介護人材の確保は喫緊の課題となっています。

その一方で、ケアマネジャーや訪問介護職員が利用者宅を訪問した際に、暴言や威圧的な言動などのハラスメントを受ける事例が報告されています。**委員会では**、必要に応じた複数名での訪問や同行支援制度など、介護現場で働く皆さまが安心して業務に従事できる環境づくりについて議論を行いました。

■ 救急医療体制の充実

救急搬送件数が増加する中、必要な医療を速やかに受けられる体制の整備が求められています。**委員会では**、救急搬送時の選定療養費が搬送先の選択に与える影響や、消防機関と医療機関との連携強化について議論を行いました。

今後も、県民の皆さまが安心して救急医療を受けられる体制づくりに取り組んでまいります。

■ 医療安全の確保と信頼回復

県立小児医療センターで発生した事案について報告を受け、再発防止策や安全管理体制について確認を行いました。県民の皆さまが安心して医療を受けられる環境づくりは県政の重要な責務です。医療安全のさらなる向上と県立病院への信頼確保に向け、引き続き取り組んでまいります。

埼玉県議会2月定例議会は2月19日から3月27日まで開会され、過去最高額となる一般会計予算2兆4,348億6,500万円を慎重審議の上、可決しました。県税収入のうち個人県民税は前年度比314億円増、法人2税も前年度比146億円増となりますが、暫定税率廃止による軽油引取税は261億円の減収となるなど、地方公共団体にとって財源の確保における変動が大きな年となり、県税全体では対前年度比258億円の増、9052億円の計上となりました。



令和8年6月定例会で可決された主な議案



■ 一般会計補正予算

国の補正予算を活用し、県民生活や地域経済を支えるための補正予算を可決しました。

■ 外来生物対策の推進

桜などに深刻な被害をもたらす「クビアカツヤカミキリ」への対策を強化し、県内の自然環境や農業資源を守る取り組みを進めます。

■ 安全・安心な地域社会の実現

暴力団排除条例の改正など、県民の安心・安全を守るための施策を推進してまいります。

地域活動報告

後援会主催「じゃがいも掘り」を開催しました！

6月13日、えみちゃん農園において後援会主催の「じゃがいも掘り」を開催いたしました。当日は多くの皆さまにご参加いただき、収穫の喜びを分かち合うとともに、地域の皆さまと交流を深める貴重な機会となりました。

ご参加いただいた皆さま、ご協力いただいた農園関係者の皆さまに心より感謝申し上げます。

これからも地域の皆さまとの対話を大切にし、いただいた声を県政へしっかり届けてまいります。



令和8年度 所属委員会

- 福祉保健医療委員会 委員長
- 図書室委員会 副委員長
- 危機管理・大規模災害対策特別委員会 副委員長
- 予算特別委員会 委員

松井ひろしプロフィール

朝霞第七小・朝霞第二中出身。

高校卒業後 家業を継ぐために専門学校を卒業。

彩夏祭実行委員長を始め地域ボランティアに力を注ぐ。

地域の発展には政治の決断が必要と考え、2019年

埼玉県議会議員選挙に挑戦し初当選。現在2期目。

自由民主党朝霞支部長。災害対策に取り組む。

好きな食べ物「アジフライ定食」



松井ひろし
Instagram

発行:埼玉県議会自由民主党議員団

松井ひろし県政調査事務所

〒351-0011 朝霞市本町3-4-17

TEL:048-483-4256 FAX:048-483-4257

メール: info@matsuihiroshi.com